

幹細胞を用いた化学物質リスク情報共有化コンソーシアム2026年度年会

大会長 小島 肇 (山口東京理科大学)

日 時：2026年5月15日（金）9:45～16:05

場 所：東京大学 山上会館

開催タイトル：NAMsの可能性と未来に向けて

9:45～9:50	開会の辞	小島 肇 (山口東京理科大学)
-----------	------	-----------------

9:50～9:55	コンソーシアム 代表挨拶	曾根 秀子 (横浜薬科大学)
9:55～10:25	講演1	加藤 毅 (群馬大学)
		AIを用いた創薬開発
10:25～10:55	講演2	石田 誠一 (崇城大学)
		MPSを用いた創薬開発
10:55～11:25	講演3	中尾 洋一 (早稲田大学)
		StemPanToxを用いた創薬開発

11:30～12:15	一般演題	ポスター発表
-------------	------	--------

12:15～13:15		昼食
-------------	--	----

	シンポジウム	種々の規制下におけるNAMsの可能性 座長：小島 肇 (山口東京理科大学)、曾根 秀子 (横浜薬科大学)
13:15～13:45	演題①	医薬品 荒木 徹朗 先生 (日本製薬工業協会)
13:45～14:15	演題②	医薬品と医薬部外品 星野 裕紀子 先生 (医薬品医療機器総合機構)
14:15～14:45	演題③	化学物質 平林 容子 先生 (国立医薬品食品衛生研究所)
14:45～15:15	演題④	食品 広瀬 明彦 先生 (化学物質評価研究機構)
15:15～16:00		パネルディスカッション

16:00～16:05	閉会の辞	山下 潤 (東京大学医学系研究科)
-------------	------	-------------------